

## 第1学年2組 図画工作科学習指導案

日 時 平成28年7月26日(火) 11:45~12:30

場 所 図工室 指導者 中野 和幸

本授業のキーワード 能動的な鑑賞 場の設定 言葉かけ

1 題材名 あつめて ならべて ~わたしの〇〇コレクション~ (鑑賞)

### 2 題材の構想

#### (1) 題材について

本題材は、自分が「〇〇」と感じるものを、身の回りから見付けたりつくったりして集め、それらを並べたり飾ったりしながら見ることを楽しむ造形活動である。「〇〇」とは、「きれい」「かわいい」「かっこいい」といったイメージである。自分のイメージを基に集めることを通して、そのものの形や色、手触りの面白さを味わおうとすることができる。また、身の回りのものに、自分なりの意味を見付けようと意識的に見る態度も期待できる。さらに、それらを並べたり飾ったりしながら、材料や場と一体となって見ることで、進んで対象に働きかけ、その意味を自分なりにとらえようとする力を身に付けさせることができる題材である。

#### (2) 児童について

本学級の児童は、進んで材料などにかかわり、形や色などから自分のイメージをもって表したり見たりすることができる。線遊びや身の回りのものを並べる造形遊びを通して、形や色の面白さを味わっている。また、傘袋や色セロハンなどで雨を表す造形活動では、つくったものを教室中に飾り、もっと教室が楽しい感じになるように新たにつくったり、飾られたものの中に入って雨のイメージをとらえたりと、つくったり見たりする楽しさを全身で味わうことができた。本題材のように、自ら対象に働きかける能動的な鑑賞活動を通して、材料の感じを体全体で味わったり、自分の感覚で見ることを楽しんだりすることができるようになることを考える。

#### (3) 指導について

まず、教室や図工室にあるものを、形や色など自分なりの観点で集めたり並べたりする活動を行い、活動そのものを楽しむことができるようにする。そして、観点で集めて並べることに興味を持つことができるように、どんな「〇〇」で集めると面白そうか話し合い、自分が集めたい「〇〇」を決めて集めることを促す。随時身の回りから集めることができるように、一人ずつ箱を渡し、その中に入れるようにする。また、自然物や人工物など、様々なものに目を向けることができるように、多様な材料を準備して使うことができるようにする。そして、どんなものを集めたのか見せ合う時間を設ける。

本時では、自分の集めたものを並べたり飾ったりしながら見る活動を行う。箱や棚、壁掛け、色画用紙、包装紙などを事前に用意し、児童がそれらを使って並べ方や飾り方を工夫しながら楽しく見ることができるようにする。導入では、並べたり飾ったりすることに興味をもつことができるように、現代美術作品やお店のディスプレイを提示する。活動中は、児童の活動を認めながら、気に入っているところや気付いたこと、どんな感じがするかなどを尋ね、見方・感じ方についての価値付けを行う。また、児童同士の交流を促すために、同じ観点で集めた児童や近くで活動している児童同士をつなぐように言葉をかける。さらに、互いの見方・感じ方に触れることができるように、図工室内に並べたり飾ったりしたものを見せ合う時間を設ける。終末では、本時を振り返りながら活動の価値付けを行うとともに、夏休み中に面白いと思ったものを集めようと促し、主体的にもものを見ようとする態度につなげる。

### 3 題材の目標

自分が「〇〇」と感じるものを身の回りから集め、それらを並べたり飾ったりする活動を楽しむことができるようにする。

#### 4 題材の評価規準

ア【造形への関心・意欲・態度】	イ【発想や構想の能力】	ウ【創造的な技能】	エ【鑑賞の能力】
自分の感覚を基に集め、並べたり飾ったりしながら、材料のよさや面白さを味わおうとしている。	集めたい「〇〇」を考えたり、見せ方を思い付いたりしている。	自分の思いに合わせて、並べ方や飾り方を工夫している。	集めたものや並べ方、飾り方の面白さに気付いている。

#### 5 題材の計画（全4時間）

- ・ 図工室にあるものを集めたり並べたりすることを楽しむ。・・・（2時間）
- ・ 身の回りから自分が「〇〇」と感じたものを見付けたりつくったりして集めることを楽しむ。・・・（1時間＋課外）
- ・ 集めたものを並べたり飾ったりして、見ることを楽しむ。・・・（1時間）（本時）

#### 6 本時の指導（本時4／4）

##### (1) 指導目標

集めたものを並べたり飾ったりして、見ることを楽しむことができるようにする。

##### (2) 評価規準

エ 集めたものや並べ方、飾り方の面白さに気付いている。【鑑賞の能力】

##### (3) 展開

学習活動と児童の反応（□□□□）	教師の働きかけと形成的評価（◆）
1 活動の見通しをもつ。（5分） あつめた〇〇を たのしんで みよう。	1 本時の活動への意欲や見通しをもつことができるように、集めたものを机の上に出して手に取るように促すとともに、活動の参考となる画像を提示する。
2 集めたものを並べたり飾ったりしながら、見え方を楽しむ。（25分） ・前と後ろじゃ、違ってみえるね。 ・きらきらが「きれい」だから、明るいところに置いてみたら、輝いて見えるよ。 ・「かわいい」をいっぱい箱の中に詰めたら、ふわふわな宝箱になったよ。 ・「かっこいい」ものがまっすぐ並んでいるから、もっとかっこよく見えたよ。 ・違うところにも置いてみよう。 ・色が目立つように、色紙をおいてその上に並べてみたら、きれいに見えたぞ。 ・ここがかわいいね。いろいろなものや飾り方があって、楽しいよ。	2-(1) 並べる場所や飾り方を自分で工夫することができるように、箱や棚、色画用紙などを用意しておく。 ◆ 集めたものに触れながら、進んで見ようとしているか（活動の様子・対話）。【鑑賞の能力】 A 自分や友達の集めたものを、並べ方や飾り方を変えながら、いろいろな見方をしている。 B 自分や友達が集めたものを、楽しんで見ている。 → 他の並べ方や飾り方ではどんなふうに見えるか、友達の活動や飾る材料を紹介しながら言葉かけを行う。 C 並べたり飾ったりしているが、活動が停滞している。 → 他の児童の活動を一緒に見て回り、活動を促す言葉かけを行う。
3 並べたり飾ったりしたものを見せ合いながら、集めたものや並べ方、飾り方の面白さについて話したり聞いたりする。（10分） ・いろんな形や色があって、面白いね。 ・「かわいい」にも、いろいろあるね。	2-(2) 見ることに意識が向くように、気に入っているところやどんな感じがするかなどを尋ね、見方・感じ方についての価値付けを行う。
4 活動を振り返る。（5分） ・いろんな〇〇に囲まれて楽しかったな。 ・家でもやってみたいな。	3-(1) 楽しんで見ることができるよう雰囲気づくりを行うとともに、児童が面白さを感じるできるように、気に入ったものはどれか、どんなことが楽しかったかを尋ねる。 3-(2) 形や色などの感じを言葉にできるように、鑑賞で使える言葉を参考に話したり聞いたりするよう促す。
	4 図工室を見ながら活動の価値付けを行うとともに、今後してみたいことを尋ねる。また、夏休みに面白いものを集めようと促し、日常へつなげる。

過程	0	5	30	45
子どもの意識の流れ	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">集めたものを並べたり飾ったりして、楽しく見よう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">集めたものを並べたり飾ったりして、楽しく見よう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">自分や友達が並べたり飾ったりしたものを、見てみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">どこが気に入った？次はどんなことがしたい？</div> </div>			
○支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の活動への意欲や見通しをもつことができるように、集めたものを出して手に取るように促す。</li> <li>○ 活動の見通しをもつことができるように、参考となる画像（お店のディスプレイや現代美術等）を提示する。</li> <li>○ 並べる場所や飾り方を自分で工夫することができるように、段差や高低差のある場を作り、色画用紙などを用意しておく。</li> <li>○ 置く、並べる、飾るなどをしながら、自分や友達が集めたものをいろいろな方法で楽しく見ることができるよう、友達の活動や飾る材料を紹介したり他の並べ方や飾り方ではどんなふうに見えるか言葉かけをしたりする。</li> <li>○ 活動が停滞している児童には、お気に入りのものを尋ねたり、友達の活動を一緒に見て回ったりしながら、活動を促す言葉かけを行う。</li> <li>○ 見ることに意識が向くように、気に入っているところやどんな感じがするかななどを尋ね、見方・感じ方についての価値付けを行う。</li> <li>○ 終末では、図工室を見ながら活動の価値付けを行うとともに、今後してみたいことを想起させる。また、夏休みに面白いものを集めようと促し、日常へつなげる。</li> </ul>			
●評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分の感覚を基に並べたり飾ったりしながら、材料のよさや面白さ、見ることの楽しさを味わおうとしている（活動の様子・発言）。 【造形への関心・意欲・態度】</li> <li>● 集めたものや並べ方、飾り方の面白さに気付いている（活動の様子・発言）。【鑑賞の能力】</li> </ul>			